

目的

- 小学校・中学校・高校を連携して教育データを利活用し、島しょ地域の教育全体の質を向上させる
- 教員の経験に加えて、データに基づく指導を実現することで、子供たち一人ひとりの力を最大限伸ばしていく

本事業で活用を予定・想定している教育データ

- 対象となる教育データ
**児童・生徒名簿、出欠席、成績（テスト点数、評定、評価）、体力テスト、保健関連情報
学習履歴（AIドリルの結果、実施時間）、アンケート（授業振り返り、保護者）**
- 今年度利用するデータ及び来年度に利用することを見込んでいるデータは以下の通り
 - ① **令和 5 年度：児童・生徒名簿、出欠席、成績**
 - ② **令和 6 年度：前年度までの分析内容を踏まえ、体力テスト、保健関連情報、学習履歴、アンケートを利用**
 - ※②について、町教育委員会と令和 6 年 4 月の実施に向け、今後協議を行っていく予定
- 利用データの範囲
平成 2 9 年度から令和 4 年度に小学校及び中学校に在籍していた児童生徒、令和 2 年度から令和 4 年度に八丈高校に在籍していた生徒の上記データ
 - ※ データが存在しない場合は分析対象としない
 - ※ データの加工・分析については、都の委託事業者が実施（令和 5 年度はKDDI株式会社）
 - ※ 令和 5 年度以降のデータについては、その翌年度に追加していく予定

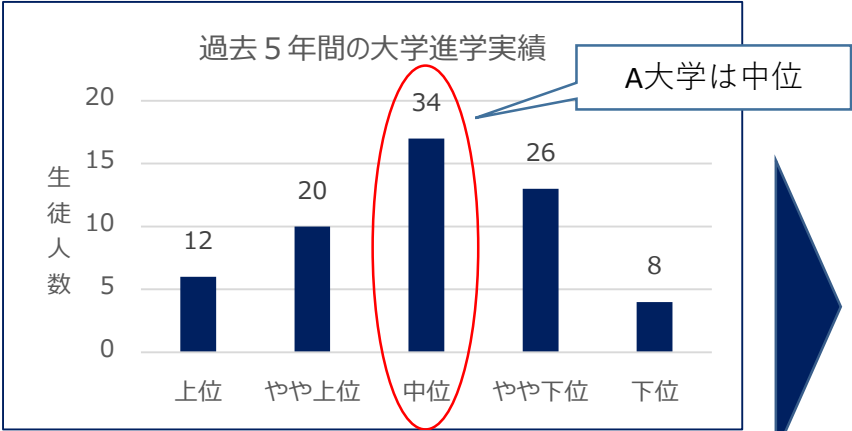
個人情報の取扱い

- 小学校・中学校・高校の在校生とその保護者様より、個人情報の提供・利用について、同意書を取得
 - ※ 不同意の意思表示をした児童生徒については、個人が特定できる分析からは除外
 - ※ 卒業生・転校生等の情報は、匿名加工情報として分析（今回同意の取得を行わないため）
- 安全管理措置のため、同意を得られた場合も仮名加工情報として分析
 - ※ 仮名加工情報：他の情報と照合することで個人を特定できる情報、匿名加工情報：個人を特定できないように加工した情報

データ分析の例

例1 統計データを利用した進路指導（中学生の進路指導を支援）

過去5年の大学進学実績（大学ランク別）
（20人/年 × 5年 = 100人）

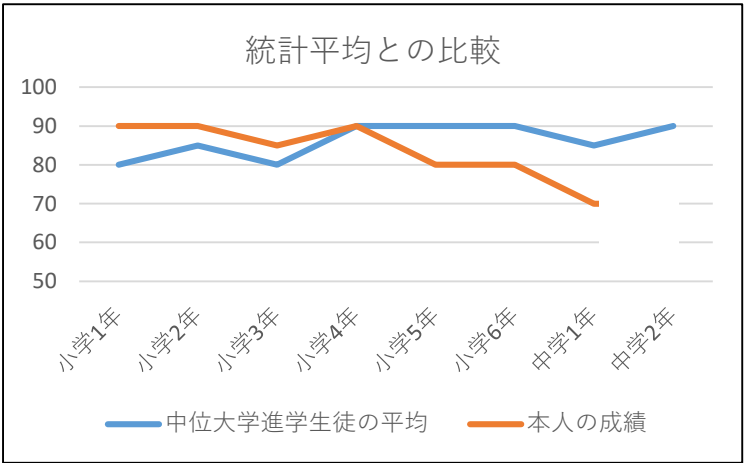


<生徒①>
・ 中学2年生
・ A大学理系学部に興味
・ 将来、ゲーム開発に携わりたい

<中学校教員>
統計データを示し、感覚だけでない、データに裏付けされた進路指導が可能

<生徒①>
どの程度の成績を達成する必要があるか明確になり、学習に対するモチベーションが向上

A大学に近い大学グループ（中位グループ）に進学した先輩の成績状況と本人の比較



例2 児童生徒の学習支援

<生徒②>

- ・高校2年生
 - ・推薦入試での大学進学を希望
- 推薦を取っていく上で、他の科目に見劣りする社会の勉強について相談したい

成績のデータから、小5の2学期、中2の2学期、高1の3学期に、特に下がり気味

⇒教員が単元、週案等の詳細データを確認し、歴史が中心の単元だったことが判明
また、同じ傾向にあった先輩のデータから、後の学習に影響のある単元であることを確認

<高校教員>

経年のデータから、苦手単元の提示と学習に関する助言

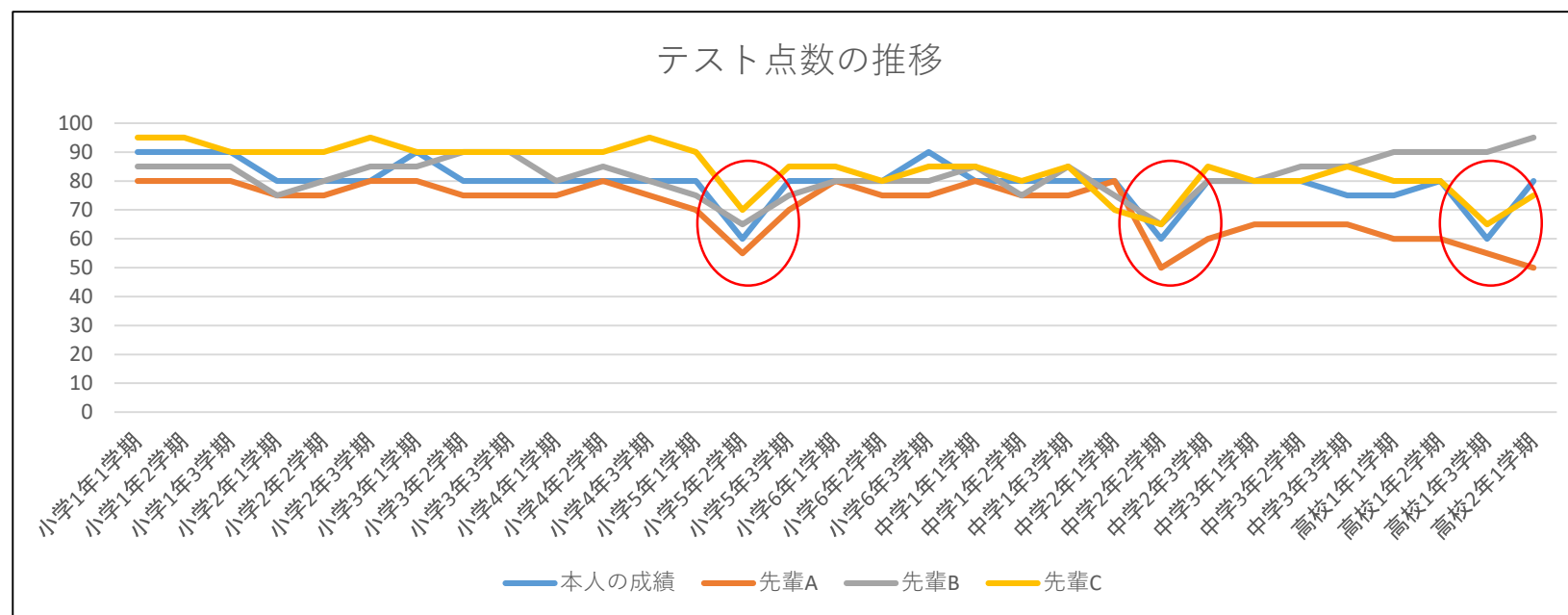
<生徒②>

AIドリル等を活用して、苦手単元の克服に集中

<小・中学校教員>

児童生徒、保護者に向けて、各単元の復習の必要性を説明

テスト点数の推移



例3 保護者の意識改善と児童・生徒の生活改善

<C地区の小・中学校>
・体力テストの結果が、他の地区より低い

<教育委員会>
学校間、地区間のデータを各学校に提示して、過去の施策の調査を依頼

⇒B地区の小学校低学年から続けている「歯の健康運動」が有効な可能性あり

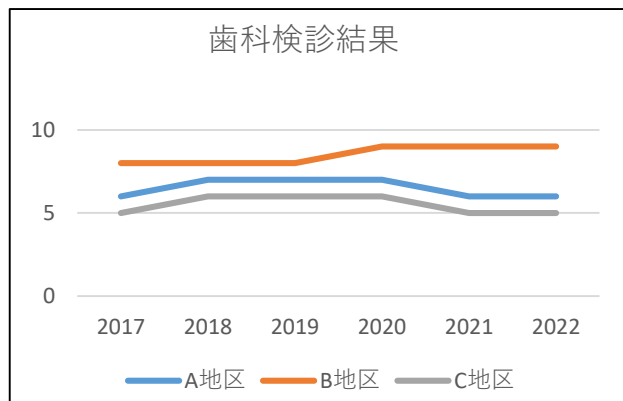
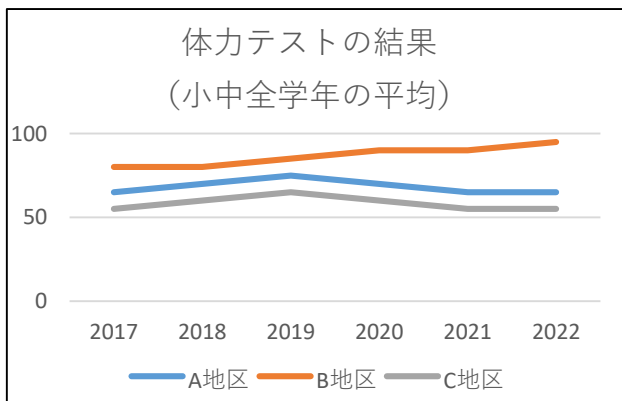
<小・中学校教員>
歯科健診結果（口腔状態）と体力テストの関係性を生活指導や保護者説明に活用

<保護者>
生活改善の必要性を認識

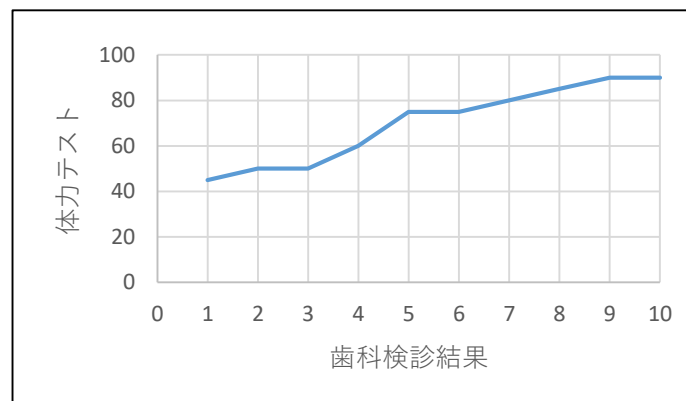
<児童・生徒>
生活改善による、体力の向上

<教育委員会>
自治体内の全地区に「歯の健康運動」施策を展開

体力テスト、歯科健診結果の地区間比較



歯科検診結果と体力テストの関係



仮名加工情報の例

定期考査の一覧情報の加工例

①仮名加工前（元情報）

科目名称						現代文		コミュニケーション英語		英語表現		古典		物理		化学		
学科	学年	組	番	氏名	性別	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	
普	3年	1組	1	相川 和美	女	100	3	90	2	95	4	85	0					
普	3年	1組	2	伊藤 渉	男	60	2	85	3	70	3	55	3					
普	3年	1組	3	遠藤 優菜	女	80	0	95	0	85	1			75	3			
普	3年	1組	4	小崎 聡志	男	70	1	65	4	55	2					80	1	
普	3年	1組	5	加賀 卓也	男	90	4	95	1	90	0	85	0					
普	3年	1組	6	久保 知恵	女	50	3	60	2	65	4	55	1					
普	3年	1組	7	小池 美穂	女	95	0	80	2	80	2					85	1	
普	3年	1組	8	佐藤 忠	男	80	2	80	2	80	2			80	1			
.....																		

②仮名加工後（分析情報）

科目名称						現代文		コミュニケーション英語		英語表現		古典		物理		化学		
識別番号	学年	組	番	氏名	性別	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	
001	3年	1組				100	3	90	2	95	4	85	0					
002	3年	1組				60	2	85	3	70	3	55	3					
003	3年	1組				80	0	95	0	85	1			75	3			
004	3年	1組				70	1	65	4	55	2					80	1	
005	3年	1組				90	4	95	1	90	0	85	0					
006	3年	1組				50	3	60	2	65	4	55	1					
007	3年	1組				95	0	80	2	80	2					85	1	
008	3年	1組				80	2	80	2	80	2			80	1			
.....																		

<①仮名加工前（元情報）>
学校が校務システム等で保管しているデータ
※左記の氏名は全て架空のもの

<②仮名加工後（分析情報）>
特定の個人を識別することができないように個人情報を加工したデータであり、この情報を用いてデータ分析を行う
※例では学科、番、氏名、及び性別を削除し、識別番号を付与しているが、分析の対象・範囲によって削除する情報は異なる

<③対照表など照合可能な情報>
教員が児童生徒への個別指導を行う際には個人を特定する必要があるため、対照表などを作成し、別に管理するが、データ分析には利用しない

③対照表

学科	学年	組	番	氏名	性別	識別番号
普	3年	1組	1	相川 和美	女	001
普	3年	1組	2	伊藤 渉	男	002
普	3年	1組	3	遠藤 優菜	女	003
普	3年	1組	4	小崎 聡志	男	004
普	3年	1組	5	加賀 卓也	男	005
普	3年	1組	6	久保 知恵	女	006
普	3年	1組	7	小池 美穂	女	007
普	3年	1組	8	佐藤 忠	男	008

匿名加工情報の例

定期考査の一覧情報の加工例

①匿名加工前（元情報）

科目名称						現代文		コミュニケーション英語		英語表現		古典		物理		化学		
学科	学年	組	番	氏名	性別	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	
普	3年	1組	1	相川 和美	女	100	3	90	2	95	4	85	0					
普	3年	1組	2	伊藤 渉	男	60	2	85	3	70	3	55	3					
普	3年	1組	3	遠藤 優菜	女	80	0	95	0	85	1			75	3			
普	3年	1組	4	小崎 聡志	男	70	1	65	4	55	2					80	1	
普	3年	1組	5	加賀 卓也	男	90	4	95	1	90	0	85	0					
普	3年	1組	6	久保 知恵	女	50	3	60	2	65	4	55	1					
普	3年	1組	7	小池 美穂	女	95	0	80	2	80	2					85	1	
普	3年	1組	8	佐藤 忠	男	80	2	80	2	80	2			80	1			
.....																		

②匿名加工後（分析情報）

科目名称						現代文		コミュニケーション英語		英語表現		古典		物理		化学		
学科	学年	組	番	氏名	性別	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	得点	欠課	
	3年	1組				100	3	90	2	95	4	85	0					
	3年	1組				60	2	85	3	70	3	55	3					
	3年	1組				80	0	95	0	85	1			75	3			
	3年	1組				70	1	65	4	55	2					80	1	
	3年	1組				90	4	95	1	90	0	85	0					
	3年	1組				50	3	60	2	65	4	55	1					
	3年	1組				95	0	80	2	80	2					85	1	
	3年	1組				80	2	80	2	80	2			80	1			
.....																		

<①匿名加工前（元情報）>
学校が校務システム等で保管しているデータ
※左記の氏名は全て架空のもの

<②匿名加工後（分析情報）>
特定の個人を識別することができないように個人情報を加工し、かつ**当該個人情報を復元できない**ようにしたものであり、この情報を用いてデータ分析を行う
※例では学科、番、氏名、及び性別を削除しているが、分析の対象・範囲によって削除する情報は異なる

※**仮名加工情報との違い**
仮名加工情報では対照表などを別に管理し、元情報と照らし合わせることで個人の特定を可能とするが、匿名加工情報では**対照表等は作成せず、個人の特定を不可能にする**